

数量計算書（地質調査業務）

種 別	細 目	算 式	数 量	数 量	単 位
			当 初	変 更	
測量業務					
打合せ業務					
業務打合せ	着手前		1		回
路線測量					
横断測量	測量幅45m未満、丘陵地・原野、測点間隔20m	(小金山池)	0.02		km
横断測量	測量幅45m未満、丘陵地・原野、測点間隔20m	(氷ノ田新池)	0.02		km
設計業務					
実施設計業務					
設計数値及び基本断面の検討	堤高7.6m、設計堤長10.0m、全面改修	(小金山池)	1		箇所
設計数値及び基本断面の検討	堤高4.1m、設計堤長10.0m、全面改修	(氷ノ田新池)	1		箇所
堤体の安定計算	堤高7.6m、設計堤長10.0m、全面改修	(小金山池)	1		箇所
堤体の安定計算	堤高4.1m、設計堤長10.0m、全面改修	(氷ノ田新池)	1		箇所
浸透流の検討	堤高7.6m、設計堤長10.0m、全面改修	(小金山池)	1		箇所
浸透流の検討	堤高4.1m、設計堤長10.0m、全面改修	(氷ノ田新池)	1		箇所
照査		(小金山池)	1		箇所
照査		(氷ノ田新池)	1		箇所
点検取りまとめ		(小金山池)	1		箇所
点検取りまとめ		(氷ノ田新池)	1		箇所
打合せ業務					
業務打合せ	着手前		1		回
業務打合せ	中間		3		回
業務打合せ	最終		1		回
地質・土質調査解析					
既存資料の収集・現地調査（解析）	土質ボーリング 4本		1		業務
資料整理取りまとめ（解析）	土質ボーリング 4本		1		業務
断面図等の作成（解析）	土質ボーリング 4本		1		業務
総合解析取りまとめ	土質ボーリング 4本		1		業務
地質・土質調査解析					
直接調査費					
ボーリング調査					
地質調査 土質ボーリング	φ66mm粘性土・シルト	11.4m+6.2m	17.6		m
	小金山池 7.6m+3.8m=11.4m				
	氷ノ田新池 4.1m+2.05m≒6.2m				
地質調査 土質ボーリング	φ66mm礫混じり土砂	10.0m+8.2m	18.2		m
	小金山池 5.0m+5.0m=10.0m				
	氷ノ田新池 4.1m+4.1m≒8.2m				
地質調査 土質ボーリング	φ86mm粘性土・シルト	2m×4本	8.0		m
	氷ノ田新池 L=2m(標準試験長)×2本				
	小金山池 L=2m(標準試験長)×2本				

種 別	細 目	算 式	数 量	数 量	単 位
			当 初	変 更	
地質調査 現場透水試験	ケーシング法 GL-10m以内	2+2	4		回
サンプリング	シンウォールサンプリング	2+2	4		本
地質調査 標準貫入試験	粘性土・シルト	10回+6回	16		回
	小金山池 7回+3回=10回				
	氷ノ田新池 4回+2回=6回				
地質調査 標準貫入試験	礫混じり土砂	10回+8回	18		回
	小金山池 5回+5回=10回				
	氷ノ田新池 4回+4回=8回				
室内試験					
土粒子の密度試験			4		試験
土の含水比試験			4		試験
土の液性限界試験	粘土・粘性土		4		試験
土の塑性限界試験	粘土・粘性土		4		試験
三軸圧密試験(間隙水圧測定含む)	圧密非排水試験(C U b 試験)		4		試験
土の粒度試験(1)	沈降分析		4		試験
突き固めによる土の締固め試験	乾燥法モールド径10cmランマー25N		4		試験
解析等調査					
資料整理取りまとめ(一般)	土質ボーリング 4本		1		業務
断面図等の作成(一般)	土質ボーリング 4本		1		業務
運搬費					
現地搬入費	クレーン付トラック2t積、2.9t吊	基地~小金山池	1		回
現地搬入費	クレーン付トラック2t積、2.9t吊	小金山~氷ノ田	1		回
現地搬出費	クレーン付トラック2t積、2.9t吊	氷ノ田新池~基地	1		回
準備費					
準備及び跡片付け			1		業務
環境保全(仮囲い)			2		ヶ所
調査孔閉塞			8		ヶ所
仮設費					
地質調査 足場	平坦地		2		ヶ所
地質調査 足場	傾斜地15° ~30°		2		ヶ所
旅費交通費					
旅費交通費	外業日帰用	基地~小金山池	12		回
旅費交通費	外業日帰用	基地~氷ノ田新池	10		回